

OUTLINE of PROGRAM

[研修プログラム紹介]

地域 - 大学循環プログラム

2027年度定員 34名 (予定)

定員およびプログラムの詳細はホームページでご確認ください



▶▶▶ 協力型臨床研修病院と、慶應義塾大学病院で1年間ずつ研修するプログラムです。

1年次に協力型研修病院で研修

※ローテーションは順不同

1年次	内科 (24週)			救急 (12週)	外科・小児・産婦・精神 (1～3診療科：各4週)
2年次	地域 (4週)	外科・小児・産婦・精神 (1年次に研修していない診療科：各4週)	麻酔科 (4週)	救急科 (8週)	選択 (~28週)

○一般外来の研修を行う診療科は、内科(総合診療科を含む)、小児科(慶應義塾大学病院でのみ)、外科および地域医療で4週以上行います。○救急部門の研修については、原則、1年次に協力型病院で研修し2年次に慶應義塾大学病院で研修する場合は、1年次に救急科で12週研修し、2年次に救急科8週および麻酔科で4週研修します。○2年間のうちに、外科、小児科、産婦人科、精神・神経科の4つの必修科目を研修します。○協力型病院によっては1年次に研修できる診療科が限定される場合があります。

*当院の研修は休診日、GW・年末年始等を考慮し、1年を48週間換算した週数にて研修を行います(4週は調整期間)。

2年次に協力型研修病院で研修

※ローテーションは順不同

1年次	内科 (24週)			救急(8週)+麻酔(4週)	外科・小児・産婦・精神 (1～3診療科：各4週)
2年次	地域 (一般外来・在宅を含む：4週)	外科・小児・産婦・精神 (1年次に研修していない診療科：各4週)	選択 (~40週)		

○一般外来の研修を行う診療科は、内科(総合診療科を含む)、小児科(慶應義塾大学病院でのみ)、外科および地域医療で4週以上行います。○救急部門の研修については、原則、1年次に慶應義塾大学病院で研修し2年次に協力型病院で研修する場合は、1年次の救急科12週のうち8週を救急科研修、4週を麻酔科で研修します。○2年間のうちに、外科、小児科、産婦人科、精神・神経科の4つの必修科目を研修します。○協力型病院によっては2年次に研修できる診療科が限定される場合があります。

*当院の研修は休診日、GW・年末年始等を考慮し、1年を48週間換算した週数にて研修を行います(4週は調整期間)。

MESSAGE 01

[研修医からのメッセージ]

幅広い選択肢の中で2年間をどう過ごすか、可能性は無量大

医療の形は今大きく変わり始めようとしています。初期研修の2年間は短いようで、AIをはじめ技術革新が加速するこの時代に、キャリアの土台となる知性と感性を育む重要な時間だと思います。だからこそ、初めて生の医療現場に立つこの時期に「何を体験し、何を考えるか」を広く選べるのが大切です。そして当プログラムの良さは、この2年間に積むことができる経験の質と選択肢の幅にあると考えます。

市中病院では責任ある一人の医師として働き、患者さんの健康や生死と向き合う厳しさや、感謝を受け取る喜びを、より近い距離で経験できます。またそのような現場に出てはじめて、いわゆる“一般的な”医療とはどう違うのかという大局観も得るこ

とができるでしょう。研修先は数多くの充実した提携病院から選ぶことができます。

一方大学病院では、よりアカデミックな環境で先端医療が実践されており、興味に応じてローテートする各診療科で、その領域を第一線で牽引する先生方と出会い直接学ぶことができます。学術的な造詣を深めるとともに、より良い医療の実現にあたっての熱量やマインドも学ぶことができると思います。

臨床医としてコアとなる「現場」での血の通った経験と、研究者として新たな時代の医療をいかに創っていくかという視座を、幅広い選択肢の中でバランス良く養っていけることが当プログラムの大きな魅力です。迷ったらぜひ、大船に乗ったつもりで挑戦してください。



2025年度
地域-大学循環プログラム
権 英祥
(1年目、さいたま市立病院
2年目、慶應義塾大学病院)

MESSAGE from CENTER STAFF

協力型病院と大学病院で学ぶ充実の2年間

本プログラムは、協力型臨床研修病院と慶應義塾大学病院でそれぞれ1年間ずつ学ぶ、2年間の臨床研修コースです。原則として1年目は協力型病院で研修を行います。豊富なCommon Diseaseの症例を通じて、基本的な診療手技や臨床判断力を養うとともに、チーム医療の重要性を現場で実践的に学びます。2年目は慶應義塾大学病院にて、高度先進医療に

触れながら専門性の高い診療経験を積むことができます。当プログラムには30以上の協力型病院が参加しており、各施設が特色ある研修を提供しています。また2年目には数か月の選択研修期間もあり、将来の進路を見据えた多様な科での研修が可能です。基幹病院と大学病院の双方でバランスの取れた研修を行いたい方のご応募をお待ちしています。



[プログラム責任者]
卒後臨床研修センター
センター長
山口 慎太郎

TRAINING INSTITUTIONS

2027年度 協力型臨床研修病院一覧と定員

	病 院 名	所在地	地域-大学循環		病 院 名	所在地	地域-大学循環		
			1年次	2年次			1年次	2年次	
1	太田総合病院附属太田西ノ内病院	福島県	1	1	21	日野市立病院	東京都	1	0
2	独立行政法人国立病院機構 茨城東病院	茨城県	2	0	22	稲城市立病院	東京都	1	1
3	水戸赤十字病院	茨城県	1	1	23	国家公務員共済組合連合会 立川病院	東京都	4	0
4	独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター	栃木県	1	1	24	独立行政法人国立病院機構 災害医療センター	東京都	1	0
5	足利赤十字病院	栃木県	2	0	25	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立墨東病院	東京都	1	0
6	那須赤十字病院	栃木県	0	0	26	東京都済生会中央病院	東京都	1	0
7	栃木県済生会宇都宮病院	栃木県	2	1	27	横浜市立市民病院	神奈川県	3	0
8	佐野厚生総合病院	栃木県	0	1	28	一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院	神奈川県	2	0
9	SUBARU健康保険組合 太田記念病院	群馬県	0	0	29	川崎市立川崎病院	神奈川県	4	0
10	独立行政法人国立病院機構 埼玉病院	埼玉県	2	0	30	川崎市立井田病院	神奈川県	2	0
11	さいたま市立病院	埼玉県	1	0	31	医療法人社団三成会新百合ヶ丘総合病院	神奈川県	2	0
12	独立行政法人地域医療機能推進機構 埼玉メディカルセンター	埼玉県	0	0	32	平塚市民病院	神奈川県	2	2
13	国際医療福祉大学成田病院	千葉県	0	0	33	社会福祉法人恩賜財団済生会 横浜市東部病院	神奈川県	1	0
14	東京歯科大学市川総合病院	千葉県	1	0	34	神奈川県厚生農業協同組合連合会 伊勢原協同病院	神奈川県	1	0
15	東京大学医学部附属病院	東京都	1	0	35	医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院	神奈川県	2	0
16	北里大学北里研究所病院	東京都	3	0	36	湘南東部総合病院	神奈川県	0	0
17	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	東京都	0	1	37	独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター	静岡県	1	1
18	公益財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院	東京都	2	0	38	静岡市立清水病院	静岡県	1	0
19	公益財団法人ライフ・エクステンション 研究所付属永寿総合病院	東京都	2	0	39	静岡赤十字病院	静岡県	1	1
20	医療法人財団荻窪病院	東京都	3	3	40	浜松赤十字病院	静岡県	1	0

※協力型臨床研修病院(予定) 2026年4月現在。上記から変更となる可能性があります。



5 足利赤十字病院



37 独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター



11 さいたま市立病院



16 北里大学北里研究所病院



22 稲城市立病院